

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた

市長メッセージ

新型コロナウイルス感染症の新規感染者は、全国的に第8波による増加が継続しています。

奥州保健所管内においても、複数の高齢者施設でクラスターが発生するなど、1日の新規感染者数が12月20日に過去最多の284人を記録しました。

県内の医療機関では、受診者の増加と医療従事者の感染等による相次ぐ欠勤で、入院患者の受入れ停止や、緊急性の低い手術の延期など、一般診療を制限せざるを得ない状況にあり、救える命を救えないという事態が現実のものとなりつつあります。特に、県南地域においては、県の基準でいうレベル4（医療機能不全期）相当にあると認識しています。

さらに、12月14日には、県から3年ぶりにインフルエンザ流行シーズンに入ったという発表があり、同時流行の懸念も高まっています。

これから、年末年始を迎え、会食や帰省、旅行など普段会っていない人と接触する機会が増えることから、これ以上の医療体制のひっ迫を回避するためにも、市民の皆様におかれましては、適切なマスクの着用や手洗いなど基本的な感染対策の徹底と、寒い時期ではありますが十分な換気に心掛けていただくとともに、次の3点についてお願いいたします。

1点目に、医療機関での検査・受診の集中を防ぐため、重症化リスクの低い方で症状が軽い場合は、自己検査を行い、市販薬で対応のうえ自宅療養をしていただくようお願いいたします。

2点目に、感染に備えて事前に、抗原検査キット、解熱剤など市販薬や1週間程度の食料品、生活必需品の買い置きをお願いします。

3点目に、体調が悪化し、医療機関を受診する場合は、事前に電話連絡し、できるだけ平日の日中に受診していただくようお願いします。

年末年始は多くのクリニックが休診となり、薬局の営業も限定的になることが想定されます。市では開設している医療機関へ患者が集中することのないよう、12月29日から1月3日までの間、発熱など症状のある方を対象に江刺総合支所駐車場においてドライブスルー方式で検査キットの無料配布を行います。市民の皆様におかれましては、年末年始に急な発熱などの症状が出た場合、別紙「年末年始にコロナに感染したかなと思ったら？」にもとづく対応をお願いします。

市では、現在主流となっているB A. 5系統に対応するワクチン接種を行っています。重症化リスクの高い高齢者はもとより、接種控えが見られる若い方も、早めにワクチン接種をしていただきますようお願いします。

また、乳幼児（6か月～4歳）・小児（5歳～11歳）の接種も引き続き行っておりますので、接種のご検討をお願いします。

令和4年12月21日

奥州市長 倉 成 淳